

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	住宅管理に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	03 良質な住宅供給を促進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	公営住宅法、加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	昭和40～50年代に建築された住宅が大半であり、設備も含め、更新期を迎えようとしている。建物の老朽化や設備の陳腐化が進むとともに、急激に変化する経済情勢下において、セーフティネットとして、市営住宅を公平・公正に管理し、迅速な対応が迫られている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市営住宅の適切な管理運営の円滑化を図る。
対象 ※誰、何に対して	職員
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	●市営住宅管理審議会の開催 ●県等との連絡調整 ●必要図書及び経常文具の購入、入居申込案内書等の印刷等 ●施設管理賠償責任保険への加入 ●公営住宅システム保守の委託 ●兵庫県地域住宅政策協議会への参加

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	1,503 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,503 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	06 住宅費
目	01 住宅管理費
細目	005 住宅管理に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	1,503 千円	1,558 千円	1,893 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	引き続き、公平・公正な管理運営に努めるとともに、「加古川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき現施設をできるだけ長く安全に利用することで総合的な低コスト化を目指したい。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	住宅管理に要する一般的経費	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	住宅維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	03 良質な住宅供給を促進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	公営住宅法、加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	昭和40年代～50年代に建築された住宅が大半であり設備も含め、更新期を向かえようとしている。建物の老朽化や設備の陳腐化が進むとともに、急激に変化する経済情勢下において、セーフティネットとして、市営住宅を公平・公正に管理し、迅速な対応が迫られている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市営住宅を適切に維持管理し、住宅に困窮している低所得者及び市営住宅入居者に対して、良好な住まいを提供する。
対象 ※誰、何に対して	住宅に困窮している低所得者及び市営住宅入居者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	入居者からの通報による修繕のほか新規入居に向けた空家住宅のリフォーム

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	50,580 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	50,580 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	06 住宅費
目	01 住宅管理費
細目	010 住宅維持補修事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	50,580 千円	39,641 千円	37,576 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な維持改修工事を進め、現施設をできるだけ長く安全に利用することで総合的な低コスト化を目指したい。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	住宅維持補修事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	神野南山市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	03 良質な住宅供給を促進する
事業実施期間	平成27年度 ～ 平成27年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	加古川北地区
関連根拠法令等	公営住宅法、加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画どおり耐震調査及び耐震改修工事を実施する。市営神野南山住宅は平成27年に耐震診断を実施し、耐震診断結果により、耐震安全性が確認された。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	入居者の安心安全な生活を確保する。
対象 ※誰、何に対して	市営神野南山住宅
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市営住宅の耐震調査を行い、耐震診断結果により、必要に応じて、耐震改修工事を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	5,260 千円	
財源内訳	国庫支出金	2,629 千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,631 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	06 住宅費
目	01 住宅管理費
細目	015 市営住宅整備事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	5,260 千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画どおり市営神野南山住宅8棟の耐震診断を行った結果、建物の耐震性が確認され、入居者の安心安全な生活環境の改善を図り、目的を達成した。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	神野南山市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
調査対象戸数	戸	230		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
調査対象戸数	戸	230		
活動指標分析結果	計画どおり市営神野南山住宅（8棟、230戸）の耐震調査を実施し、建物の耐震性は確認された。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
調査実施率	%	100			平成27年度	100
成果指標分析結果	年度目標を達成した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	投松第2市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	03 良質な住宅供給を促進する
事業実施期間	平成27年度 ～ 平成27年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	志方地区
関連根拠法令等	公営住宅法、加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的に下水道工事実施設計及び下水道接続工事を行う。平成27年度に8戸について下水道接続工事を実施し、入居者の生活環境改善を図った。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	入居者の生活環境改善を図る。
対象 ※誰、何に対して	市営投松第2住宅
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市営住宅の排水等を下水道へ繋ぎ込むため、下水道工事実施設計及び下水道工事を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	13,478千円	
財源内訳	国庫支出金	5,302千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	8,100千円
	一般財源	76千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	06 住宅費
目	01 住宅管理費
細目	015 市営住宅整備事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	13,478千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	<p>加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画どおり下水道工事実施設計及び下水道接続工事を行った。市営投松第2住宅8戸の下水道接続が完了、入居者の生活環境改善を図り、目的を達成した。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	投松第2市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
工事対象戸数	戸	8		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
工事実施戸数	戸	8		
活動指標分析結果	計画どおり工事を実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
工事実施率	%	100			平成27年度	100
成果指標分析結果	年度目標を達成した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	東神吉市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	02 安全で快適な暮らしの基盤を整備する
施策	03 良質な住宅供給を促進する
事業実施期間	平成24年度 ～ 平成30年度
事業区分	⑦投資事業
地区別	加古川西地区
関連根拠法令等	公営住宅法、加古川市営住宅の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、順次、計画的に下水道接続工事を実施する予定である。平成24年度に中層部96戸、平成25年度から低層部93戸、計189戸について実施し、入居者の生活環境改善を図った。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	入居者の生活環境改善を図る。入居者の安全確保を図る。
対象 ※誰、何に対して	市営東神吉住宅
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市営住宅の排水等を下水道へ繋ぎ込む。市営住宅の耐震調査及び耐震工事実施設計を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	33,955 千円	
財源内訳	国庫支出金	16,162 千円
	県支出金	千円
	地方債	17,700 千円
	その他特財	千円
	一般財源	93 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	06 住宅費
目	01 住宅管理費
細目	015 市営住宅整備事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	33,955 千円	53,944 千円	5,985 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	加古川市公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的に下水道接続工事を実施し、平成27年度までに計189戸下水道接続を行い、入居者の生活環境の改善を図った。平成28年度は、屋上防水及び外壁改修工事、耐震改修工事を予定している。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	東神吉市営住宅整備事業	部局名	建設部
		課(室)名	営繕・住宅課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
工事対象戸数	戸	51	42	36

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
工事実施戸数	戸	51	42	0
活動指標分析結果	計画どおり工事を実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
工事実施率	%	100	100	0	平成27年度	100
成果指標分析結果	年度目標を達成した。					